

No.329
1998年
12月

OR学会だより

社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会
〒113-0032 東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル3階
電話(03)3815-3351代 Fax(03)3815-3352

●平成11～12年度役員候補者推薦のお願い

定款にしたがって平成11, 12両年度の役員を選出を行ないます。スケジュールは次のとおりです。
平成11年1月31日(必着) 候補者推薦締切。 2月20日～3月20日 会員の書面による投票。
3月末日 開票(予定)。 4月下旬 総会において決定。
ついでには、以下により候補者の推薦をお願いいたします。

(社)日本オペレーションズ・リサーチ学会 監事 岡本行二・高森 寛

1. 役員(理事・監事)候補者については本人の同意を得たうえで、社員(正会員または名誉会員)5名以上が候補者の略歴をつけて推薦する(次の書式に従ってください)。
2. 候補者は社員でなければならない。
3. 理事は会務の分担ごとに選挙するので、分担を明示すること。今回選出する理事の会務分担および定数は次のとおりとする。副会長2名 庶務1名 国際1名 研究普及(研究)1名 編集1名 無任所(支部所属者)1名
4. 監事の改選数は 1名

..... 切 り と り 線

平成 年 月 日

役員候補者推薦届

(社)日本オペレーションズ・リサーチ学会選挙管理委員会殿

平成11～12年度日本オペレーションズ・リサーチ学会の役員

- 副会長 庶務理事 国際理事 研究普及理事(研究) 編集理事 無任所理事
監事として

_____ 氏を推薦致します。

推薦者(正会員および名誉会員5名以上)

(代表者) 氏名 _____ 印(所属: _____)

_____ 印 _____ 印 _____ 印
_____ 印 _____ 印 _____ 印

候補者略歴(18字×6行以内)

上記の推薦に同意します。

氏名 _____ 印(所属: _____)

学会だより

●日本 OR 学会各賞候補ご推薦のお願い

本学会では、毎年 OR 学会文献賞、実施賞、普及賞、事例研究奨励賞、学生論文賞を贈り、それぞれ分野で顕著な仕事をされた個人や企業を表彰しております。今年度の受賞候補者のご推薦を募ります。締切は学生論文賞・事例研究奨励賞ソフトウェア部門を除き、平成11年1月31日といたしますので、それに間に合うよう、学会所定の用紙をお早めに事務局宛にご請求ください。なお、5賞の概要は次のとおりです。

〔文献賞〕大西記念文献賞に引き続いて設けられた本会で最も歴史のある賞です。次の条件を満たす論文の著者をご推薦ください。

- 1) 論文は独創性と将来性に富み、ORの発展に寄与するものであること。
- 2) 論文は OR 学会発行の論文誌またはこれに相当する権威ある雑誌、論文集にその年(10年の1月1日より12月末日までに発行されたものをいう)に発表された論文であること。
- 3) 被推薦者は OR 学会員で、年齢は原則として40歳以下であること。

なお、論文の著者が複数以上あるときには、主としてその論文の作成にあたった者をもって代表とし、被推薦者とします。

〔実施賞〕ORの実施を強く推薦してきた個人、グループまたは企業等に贈られます。従来は、東亜燃料工業(株)、(株)日立製作所、中部電力(株)、兵庫県、中国電力(株)、(株)電力中央研究所、住友金属工業(株)、三菱石油(株)、川崎製鉄(株)、(株)東芝、日本電気(株)、田辺製薬(株)、(株)日通総合研究所、(株)構造計画研究所、松下電工(株)、(株)安川電機、東京ガス(株)、NTT 研究開発本部、秩父小野田(株)、富士通(株)ソフトウェア事業本部ミドルウェア事業部等、企業が主な受賞者でした。

〔普及賞〕ORの普及に大きな貢献をした個人、グループまたは企業等に贈られます。従来は、森村英典、後藤正夫、森口繁一、横山 保、河田龍夫、小林宏治、国澤清典、西野吉次、三根 久、松田武彦、近藤次郎、西田俊夫、梅沢 豊、齋藤嘉博、唐津 一、藤森謙一、三上 操、小田部 斎、原野秀永、千住鎮雄、依田浩、刀根 薫、松富武雄、児玉正憲、長谷川利治、御園生善尚、矢部 眞、本告光男、渡辺 浩、伊理正夫、高橋磐郎の各氏および新日本製鐵(株)、(株)富士銀行、日科技連グループ、日本 IBM (株)、NTT、旧国鉄の各企業が受賞者でした。

〔事例研究奨励賞〕すぐれた事例研究に対して贈られます。個人に限らず、グループや企業も対象になります。ただし、その研究は、学会誌等、本学会において発表されたものに限ります。

〔学生論文賞〕学生による優れた OR に関する研究に対して贈られるものですが、来春提出される学部の卒業論文、または大学院の修士論文が対象となります。応募締切は平成11年3月31日といたしますが、詳しい募集要領は、OR 誌2月号に掲載します。(表彰委員会)

●第41回シンポジウム (大阪)

日 時：平成11年3月22日(月) 13:00~17:30

場 所：大阪国際大学(大阪府枚方市杉3-50-1)

テーマ：「確率モデルのフロンティア」

実行委員長：田畑吉雄(大阪大学)

プログラム概要(仮題)：

1. 生産における確率モデル
大野勝久(名古屋工業大学)
2. 情報・通信の確率モデル 滝根哲哉(京都大学)
3. 信頼性・保全性の確率モデル
土肥 正(広島大学)
4. ファイナンスの確率モデル
白川 浩(東京工業大学)

参加費：正・賛助会員3,000円、学生会員1,000円、非会員3,000円(当日受付にてお支払いください)

問合せ先：〒560-0043 豊中市待兼山町1-7

大阪大学大学院経済学研究科

田畑吉雄 Tel.06(850)5241

E-mail: tabata@econ.osaka-u.ac.jp

大西匡光 Tel.06(850)5234

E-mail: ohnishi@econ.osaka-u.ac.jp

●平成11年度春季研究発表会

日 程：平成11年3月23日(火)~24日(水) 研究発表会
3月25日(木) 見学会

場 所：大阪国際大学(大阪府枚方市杉3-50-1)

特別テーマ：「ORのグローカリズム」

グローカリズム(Glocalism)はGlobalで発想し、localで活動する意味で、市民運動家とか啓蒙的な首長により使われ始めた和製造語

実行委員長：西田俊夫(大阪国際大学)

実行副委員長：田畑吉雄(大阪大学)、田村坦之(大阪大学)、寺岡義伸(大阪府立大学)

発表申込締切：平成10年12月4日(金) 消印有効
 (宛先) 〒599-8531 堺市学園町1-1 大阪府立
 大学 総合科学部 数理・情報科学科 寺岡義伸
 Tel.0722(54)9670 Fax.0722(54)9930
 ・研究発表は申込書およびアブストラクトの提出をも
 って申込み受付とします。

申込書等請求先：〒113-0032 文京区弥生2-4-16
 学会センタービル3階 日本オペレーションズ・リ
 サーチ学会事務局
 Tel.03(3815)3351 Fax.03(3815)3352

問合せ先：寺岡義伸(上記参照)
 なお今回の申込締切は例年より1カ月以上早くなっ
 ています。ご注意ください。

●平成11年度秋季研究発表会

日 程：平成11年9月20日(月)～21日(火) 研究発表会
 9月22日(水) 見学会

場 所：成蹊大学(武蔵野市吉祥寺北町3-3-1)
実行委員長：上田 徹(成蹊大学)

●研究部会・グループ開催案内

[環境問題]

日 時：12月10日(木) 15:00～17:00
場 所：東京ガス(株)本社13階1314会議室
 JR浜松町駅南口(モノレール側)出て左方すぐ
 東京都港区海岸1-5-20
テーマと講師：「オイスカの環境活動について」
 広瀬道男((財)オイスカ事務局次長)

参加費：無料

申込先：キックス総研(株) 小池 清
 Tel.03(3769)2260 Fax.03(3769)2260

[21世紀における交通・流通システム]

・第8回

日 時：12月11日(金) 18:00～20:00
場 所：東洋経済新報社ビル(日本橋)
テーマ：「フリートーカーと懇親会」

問合せ先：工学院大学 八戸英夫

Tel.03(3342)1211 内線2423

E-mail: at79114@ns.kogakuin.ac.jp

[評価のOR]

・第13回

日 時：12月12日(土) 13:30～17:00
場 所：成蹊大学資料館(吉祥寺駅北側・バス①②番
 乗場・成蹊学園前下車, 正面を入れて右側, 守衛所

のすぐ先, 吉祥寺駅より徒歩20分), 大会議室
テーマと講師：

(1)「企業行動の定量化に関する研究」
 松丸正延(東海大学)

(2)「INFORMS98, Tel Aviv 報告」
 篠原正明(NTT)

(3)「ジョウジア大学における第3回 Productivity Work-
 shopの報告-DEAの研究動向」
 刀根 薫(政策研究大学院大学)

終了後, 忘年会を予定しております。

平成11年1月23日(土)と2月20日(土)は学生大会を
 予定しています。

発表希望の方は, 篠原までご連絡を。

問合せ先：NTT マルチメディアネットワーク研究所
 篠原正明

Tel.0442(59)2495 Fax.0422(59)2829

E-mail: sinohara@hashi.tnl.ntt.co.jp

[COM・SCM・スケジューリング]

・第9回

日 時：12月17日(木) 18:00～20:00

場 所：青山学院大学 青山キャンパス総研ビル

テーマと講師：「APS (Advanced Planning &
 Scheduling)の概要とソフトウェアのデモ」

中野一夫, 野本真輔(構造計画研究所)

問合せ先：東京理科大学 西岡靖之

Tel.0471(24)1501(内線3818) Fax.0471(22)4566

E-mail: nishioka@ia.noda.sut.ac.jp

[待ち行列]

日 時：12月19日(土) 14:00～16:30

場 所：東京工業大学 本館1-94号室

テーマと講師：

(1)「Queue length distribution in a FIFO single-
 server queue with multiple arrival streams having
 different service time distributions」

滝根哲哉(京都大学)

(2)「GI/GI/1行列の加法的汎関数の漸近的行動-再生
 過程に関する確率積分の収束-」

山田敬吾(神奈川大学)

問合せ先：筑波大学 大学院経営システム科学

牧本直樹

Tel.03(3942)6874 Fax.03(3942)6829

E-mail: makimoto@gssm.otsuka.tsukuba.ac.jp

学会だより

●会合案内

〔第63回丸の内 OR 研究会〕

日 時：12月9日(水) 18：30～21：00
 場 所：学士会館(神田錦町3-28)
 テーマ：「日本の通信業界の現状—その合衝連衡—」
 講 師：川島幸之助氏(NTTアドバンステクノロジー(株)トラヒックリサーチセンタ長)
 参加費：丸の内 OR 研究会会員(無料)
 非会員(3,000円)当日受付でお支払いください。ただし、参加については1週間前までにお問い合わせください。
 問合せ先：トーマツ・コンサルティング(株) 山本真士
 Tel.03(3457)6745

〔第64回丸の内 OR 研究会〕

日 時：平成11年1月13日(水) 18：30～21：00
 場 所：学士会館(神田錦町3-28)
 テーマ：「マルチメディアによる英会話学習システム」
 講 師：黒木建雄氏(日本ユニシスソフトウェア(株)常務取締役)
 参加費：丸の内 OR 研究会会員(無料)
 非会員(3,000円)当日受付でお支払いください。ただし、参加については1週間前までにお問い合わせください。
 問合せ先：トーマツ・コンサルティング(株) 山本真士
 Tel.03(3457)6745

〔第184回新宿 OR 研究会〕

日 時：平成11年1月19日(火) 12：00～13：30
 場 所：東天紅会議室(新宿センタービル53F)
 テーマ：「人生出会い」
 講 師：村井 勉氏(西日本旅客鉄道(株)・アサヒビール(株)名誉会長, 元 OR 学会会長)
 参加費：3,000円
 問合せ先：日本 OR 学会事務局(関口)

●中部支部定例講演会

日 時：12月12日(土) 14：00～16：40
 場 所：中部品質管理協会研修室(名古屋市中村区名駅4-10-27 第2豊田ビル西館3階)
 テーマと講師：
 (1)「ネットワークシステム(コンピュータ, 通信, 交通, 等)の負荷配分における, 全体, 個別, グループ別最適化—相互の関係, パラドックスなど—」
 亀田壽夫氏(筑波大学電子・情報工学系教授)
 (2)「マルチメディアネットワークの最新動向と展望」
 勅使河原可海氏(創価大学工学部教授)

なお、講演会の後、懇親会を開催します。

問合せ先：中出康一 名古屋工業大学生産システム工学科(〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町)
 Tel./Fax.052(735)5397

●公募案内

・東京理科大学 工学部第二部 経営工学科
 募集人員：助手1名(任期3年ないし5年)
 専門分野：情報工学, 計算機工学, ソフトウェア工学およびその関連分野
 応募資格：(1)ならびに(2)の条件を満たす者
 (1)修士課程を修了した者(含平成11年3月修了見込み)または、これと同等以上の学識を有する者。
 (2)上記, 専門分野において, 初心者の実験・演習指導を行うに十分な知識を有する者
 着任予定日：平成11年4月1日
 提出書類：履歴書(写真添付), 研究, 教育に対する抱負(A4判2ページ以内), その他すでに, 発表したものがある場合には研究業績リスト, 論文の別刷
 応募締切：平成11年1月31日(日) 必着
 問合せ先：〒162-8601 東京都新宿区神楽坂1-3 東京理科大学 工学部 経営工学科
 学科主任 平林隆一 Tel.03(3260)4272
 ext.3571(dial-in) Fax.03(3235)6479
 E-mail:hira@ms.kagu.sut.ac.jp

OMEGA特集号(日本OR学会40周年記念号) 発刊のお知らせ!!

世界的に権威のある学術雑誌“OMEGA: The International Journal of Management Science”から、日本 OR 学会の創立40周年を祝う特集号として“Evaluating Performances for Activities in Pacific RIM Countries”が発刊されました。この特集号は日本 OR 学会創立40周年記念事業企画推進委員会近藤次郎委員長の巻頭論文で始まり、合計12本の研究論文が収められております。内容は DEA, AHP, L_1 ノルムの時系列分析などの経営評価や分析に有用な OR 手法をどのようにアジア, 太平洋地域の政策決定や企業戦略に応用するかを中心にした論文集です。テキサス大学のクーパー先生と政策研究大学院大学(当学会前会長)の刀根薫先生が客員編集員を務められました。日本 OR 学会といたしましては特別に2,500円(実際価格: 10,000円)でこの特集号(188頁)を配布いたします。ご希望の方は、学会事務局へお問い合わせください。

OR 教材の募集 (予告)

創立40周年記念事業推進委員会
OR教材ワーキンググループ

創立40周年記念事業の一環として、ORの教育の質的向上と普及を目的に、OR学会員間での“ORに関する教材の共有化”事業を計画しています。

1. 募集対象：無償に限ります。

- (1) プレゼンテーションツールを用いて作成された教材
- (2) パソコンで利用可能な演習用ソフトウェア教材
- (3) ORの講義プリント等のテキスト教材 (未出版に限ります)

2. 募集方法：詳細は学会誌等を通じて連絡致します。

3. 権 利：著作権は作者に帰属します。学会は仲介のみの関与です。

なお、応募頂いた教材はCD-ROM化し、希望会員へ無償で配布する予定です。皆様の多数の応募をお待ちしています。

● IFORS99のご案内

3年ごとに開かれる IFORS の第15回大会が、以下の日程で開催されます。

大会テーマ：OR-Parallel roads to prosperity in the 21st Century

開催日程：1999年8月16～20日

開催場所：中国北京市

大会の案内状 (発表申込みの詳細等が掲載) は学会事務局にあります。ご希望の方はご請求ください。また、大会のWEBサイトは、<http://www.IFORS.org/leaflet/triennial.html> です。

提出期限：1998年11月30日 (郵送/FAX), 1998年12月31日 (WWW/電子メール)

提出書類：論文タイトル, アブストラクト (英語のみ, 50語以内), 著者名 (発表者を明示), 所属, 連絡先, トピックス番号, 100米ドル (Visa カードまたは, IFORS 宛ての小切手)

提出先：Ms. Loretta Peregrina, IFORS Secretariat, Richard Ivey School of Business, University of Western Ontario, London, Canada N6A 3K7, E-mail : IFORS@Ivey.uwo.ca

学会事務局年末年始休業のお知らせ

平成10年12月28日(月)～平成11年1月5日(火)